

正岡 子規(まさおか しき)

資 料

短冊『夜更けて 施餓鬼の燈籠 ながしけり 子規』

作 者

1867(慶応3). 9. 17-1902(明治35). 9. 19

伊予(愛媛県)松山生まれ。

明治25年日本新聞社に入社し、新聞紙上で俳句の革新運動を興し、明治30年「ホトギス」を創刊する。また、根岸短歌会を開き、写生に基づく万葉風の復活を唱え、短歌の革新もする。

参考文献

『子規全集(全25)』(正岡子規／著 講談社 1975-1978 [県立 918. 6/347/1-25])

『回想子規・漱石』(高浜虚子／著 岩波書店(岩波文庫) 2002. 8 [県立 イ910/夕(21510169)])

『子規を語る』(河東碧梧桐／著 岩波書店(岩波文庫) 2002. 6 [県立 イ911/カ(21493648)])

『正岡子規の〈楽しむ力〉』(坪内稔典／著 日本放送出版協会(生活人新書 305) 2009. 11 [県立 911. 36/923(22368526)])

